

# 令和7年度 小規模校連携フォーラム

和気町立和気中学校



和気町立佐伯中学校



# 1. 2校の概要と課題

## 和気町立和気中学校

- 生徒数 226 名
- 各学年 2 学級  
1 学級の生徒数 35 ～ 40 名
- 1 学級の生徒数が多く、個々の生徒への指導が困難

## 和気町立佐伯中学校

- 生徒数 38 名
- 各学年 1 学級  
1 学級の生徒数 10 ～ 16 名
- 教科指導に関する協議ができない。新卒の講師 3 名

## 2. ねらい

- ①町内2中学校の連携に向けた体制づくりを行う。
- ②組織的、協働的な教科研究、授業力向上に向けた取組により、学力向上を図る。

### 3. 実践内容

#### (1) 合同教科会

##### 合同教科会コーディネーター

- ・ 毎週木曜日、兼務校に勤務  
1年の数学科を中心にT2  
として授業に参加
- ・ 数学科の合同教科会を実施





# 3. 実践内容

## (2) 授業で交流

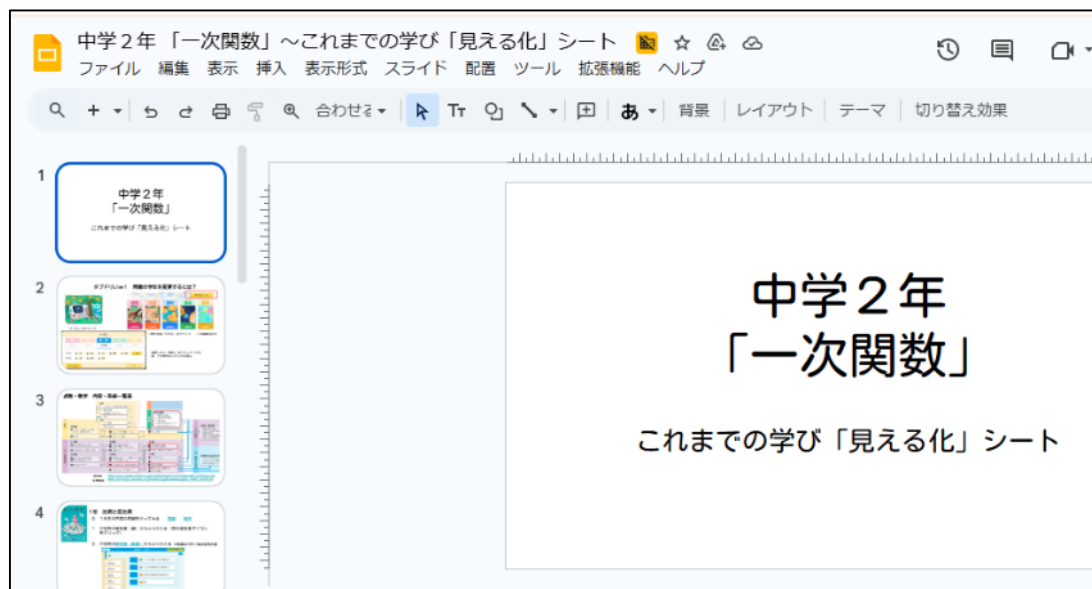
- 佐伯中の新卒の講師が和氣中へ参観、情報交換
- 和氣中の数学科担当教員が佐伯中へ参観、教科会
- 合同教科会のコーディネーターが和氣中の理科の授業にT2として参加  
授業後に指導法の検討、情報交換



# 3. 実践内容

## (3)Googleクラスルームを活用した教材の共有

- ・町教育委員会の協力で、小学校の内容までさかのぼって復習できる関数教材を作成
- ・効果のあった教材をクラスルームで共有



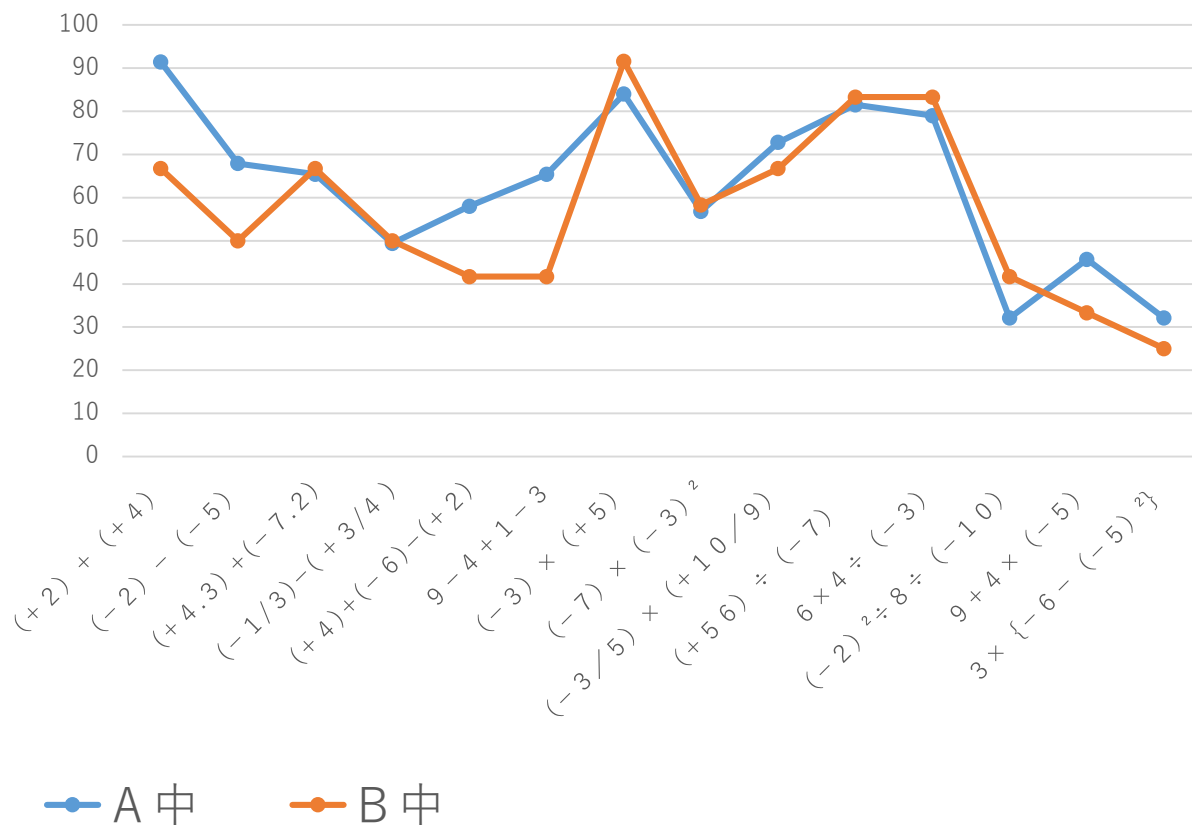
## 4. 成果と課題

- 生徒の実態に応じた授業改善につながった。  
少人数指導、グループ学習、やる気につながるワークシートの工夫

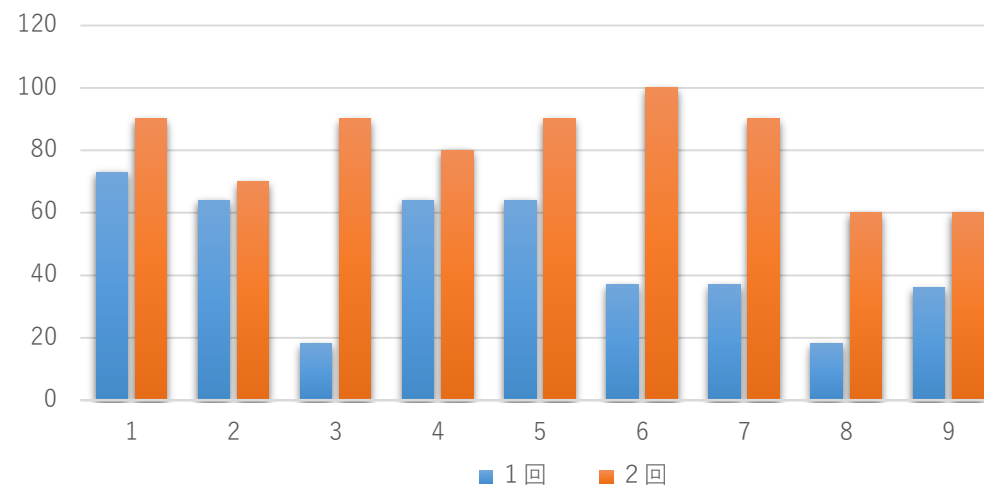


- 定期考査で共通問題を出題し、つまずきを分析。指導方法の改善につながった。

正負の計算問題の正答率



文字式の計算正答率



正答率が大きく向上した問題

③  $8x - (2x + 3)$

⑥  $-4(-3a + 2)$



## 4. 成果と課題

- ・ 新卒の教員にとって有効な研修の機会となり、連携が進んだ。



## 4. 成果と課題

- ・ 2校の規模が大きく異なり、共通の解決策を見出しにくい。
- ・ 年間計画に位置付けなければ、連携のための時間の確保が困難である。